

# キラキラこうらデータのバックアップに関する操作方法について【Android 端末をお使いの皆様】

## ■ はじめる前に

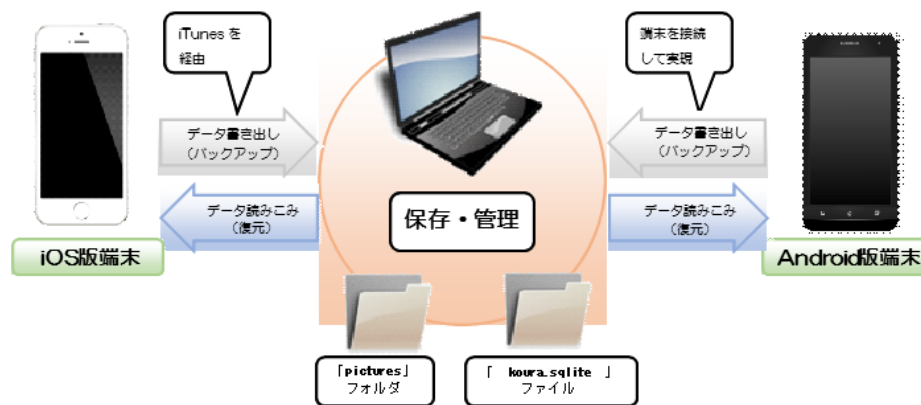
- ・パソコンへの接続が前提となります。  
※パソコンを準備のうえ開始してください、
- ・バックアップ機能については、アプリを最新版にしてくださいが必要があります。  
アプリが最新版かどうか確認のうえ実行をお願い致します。

## 【バックアップ及び復元の概念について】

バックアップ／復元用のデータとして、iOS／Android 共通の仕様である①「pictures」フォルダと②「koura.sqlite」ファイルの書き出し（バックアップ）機能・読み込み（復元）機能を追加しました。

この2つのデータを、パソコンを通じて移動させることで異なる機種やOS間のデータの移動（バックアップ及び復元）が可能となっています。

【バックアップの流れ：概要】



## ■ バックアップについて

### ○ バックアップの手順

#### 【端末で行うこと】

- ① アプリメニュー最下部のデータの「バックアップ」をタップする。
- ② 「バックアップデータの作成」をタップする。（アラートがでるのでOKを選択）  
(①②を実行後 android 端末をパソコンに接続してください)

#### 【パソコンと接続後行うこと】

- ③ 指定の場所にアクセスし、バックアップデータを取り出す

### ○ 手順の詳細【STEP 1～2】

#### ◇STEP 1

端末でバックアップデータの作成を行います。

※以下の(1)(2)の手順で、バックアップデータを作成してください

(1) アプリメニュー最下部の「バックアップ」をタップしてください。



(2) 「バックアップデータの作成」をタップしてください。

【アラート（警告）がでますが「OK」を選択し、先に進んでください】

	<p>(i) 「バックアップデータの作成」をタップ</p>
	<p>(ii) 「バックアップを作成します。よろしいですか?」と表示されますので、「OK」をタップ ※端末によって表示内容が異なる場合があります</p>
	<p>(iii) 「バックアップデータを作成しました」と表示されますので、「OK」をタップ ※端末によって表示内容が異なる場合があります</p>

※これで、端末内にバックアップデータが作成されましたので、パソコンに取り出す作業に移ります。

※データを確実に取り出すために、PCと接続する前に、端末を再起動することを推奨します。

※ここからは、STEP 1 を実行後、端末をパソコンに接続して操作してください

◇STEP 2

指定の場所にアクセスし、バックアップデータを取り出して、パソコンに保存します。

※(1)(2)の手順でデータを表示し

(3)で表示したデータの保存を行ってください。

(1) Android 端末をパソコンに接続し、パソコンの「エクスプローラ」ボタンをクリックすると、左側に、端末名が入ったアイコンが表示されますので、そのアイコンをクリックしてください。

	<p>(i) 「エクスプローラ」ボタンをクリック 「コンピュータ」ボタンの場合もあります</p>
	<p>(ii) 端末名が入ったアイコンが表示されるのでこのアイコンをクリック ※表示名はお手持ちの端末名によって異なります。</p>

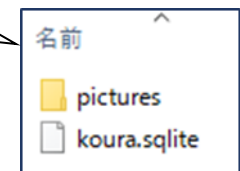
(2) 端末名の入ったアイコンをクリックしますと、以下の図の通りフォルダが表示されますので、(i) から (vi) の順でダブルクリックをして進んでください。  
※パソコンの設定によってはクリックの場合もあります。

	<p>(i) 「内部ストレージ」をダブルクリック</p>
	<p>(ii) 表示されたフォルダの中から「Android」をダブルクリック ※フォルダ構成はお手持ちの端末名によって異なる場合があります。</p>
	<p>(iii) 次に表示されたフォルダの中から「data」をダブルクリック ※フォルダ構成はお手持ちの端末名によって異なる場合があります。</p>
	<p>(iv) 次に表示されたフォルダの中から「jp.kirakira.koura」をダブルクリック ※その他のフォルダの構成は端末(利用者のアプリのインストール状況)によって異なる場合があります</p>

	<p>(v) 次に表示されたフォルダの中から「files」をダブルクリック</p>
	<p>(vi) 次に表示されたフォルダの中から「export」をダブルクリック</p>

(3) (2)で(vi)の手順を完了すると、「②バックアップデータの作成」を押した日時のフォルダが表示されます。このフォルダをフォルダごとパソコンの任意の場所にコピーして保存をしてください。  
※例) 下図のフォルダは「2017年3月21日10時29分18秒」に保存されたフォルダになります。

このフォルダを開くと、右の2つのファイルが入っています。機種交換等でのデータの復元には、この2つのファイルを使います。



これでバックアップは完了です。